

第3学期 思いやる子（生命を大切にする生活）

第5期（1月～3月） 期題「光の子どもたち」

＊みんなの為にすすんで役に立つ活動をしていくことから他の為に良いことをする喜び、充実感、満足感を学び身につけていく。

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくおねがいいたします。

3学期はそれぞれの年齢により、一人一人の育ちの確認と、自分で取り組む楽しさ

の充実感と自信につながる体験の時期となることを目指して日々過ごしていきたいと思ひます。

年末・年始での家族での生活は充実していましたでしょうか？

7日は子どもたちも待ちに待った始業式でしたが、思わぬ前日の大雪により、本日から3学期の始まりとなりました。（こどもたちにとっては雪遊びの経験ができたことでしょう）。日頃の慌たしさから離れた家族でのつながりは、子どもにとって最高の喜びです。自信とやる気の原動力が3学期への応援につながります。大いに充実した生活の応援をよろしくお願いいたします。

～本日、太陽の部屋にて始業式を行いました～

「明けましておめでとうございます、どうぞよろしくおねがいします！」と最初に子どもたちと新年の挨拶をし、先生達による古式豊かな「1月1日」の歌を唄い、ステキな一年を願いました。いよいよ一年のまとめの3学期がスタートです。皆様のご協力により、元気で充実した日々を送りたいと願います。

「親の笑顔が子どもを笑顔にします！」

～温かい環境で子どもを育てましょう～

子どもは周りの環境によって受ける影響が異なります。温かく優しい雰囲気なのか？殺伐とした冷たい空気なのか？理由や意味が分からなくても子どもは何らかの保護者の気分を強く感じるものです。我が子が「光の子」として、みんなに好かれ、必要とされるように育つ応援をしていく裏には、ご家庭での「我が子をおおしく、ステキな気持ちを言葉に替えて褒めていく姿を見せることです。今年一年がご家族にとって、ステキな育ちのできる年でありますように心より願っています。

「募金のご協力ありがとうございました！」

一人一人から「いっぱいお手伝いしました、よろしくお願いします！」と募金箱を預かりました。一人一人ご家庭で園での願いを理解して、純粋な子どもの気持ちに寄り添って応援して協力していただいている姿に心より感謝申し上げます。

この度の大切なお金は、年長児が12日よりグループ毎に集計し、ユニセフを通して外国の恵まれない子どもたちにプレゼントしていくことになっています



毎年干支の木目込みを当法人の理事で、真多呂人形の先生の屋代幸子様からいただきました



先生たちで「1月1日」の歌



まだまだ寒い日々が続きますので、新型コロナ、インフルエンザ等の感染症に気を付けて過ごしましょう。セキ、鼻水が出る時は早めの休養をする等十分な予防をして過ごしましょう！万が一が家族が感染、濃厚接触者となった場合はお子様は登園せず、必ず事務までお知らせの上、自宅でお過ごしください。

※朝に絵を描く、ランチ時に自分で盛り付ける、園バス乗車ではマスクをします、お子様の顔のサイズに合ったものに名前を書いてご用意をお願いします。（布製は毎日洗ってください）

1月・2月の予定につきましては12月17日付No.87をご覧ください。
各年齢個人面談日について

※こすもす組個人面談日・・・20日(木)・21日(金)・24日(月)・25日(火)

※ちゅうりっぷ組個人面談・・・25日(火)・26日(水)・27日(木)

※さくら組(年少)面談・・・1月31日(月)・2月2日(水)・3日(木)

※さくら組さんへ・・・2月1日(火)は午後が職員健康診断日となっていましたので、上記のように変更させていただきます。その他の日程は予定通りとなります。

おしらせ：3年間事務を担当していました田口昌延先生が体調不良等の為、12月31日付にて退職をいたしました。保護者の皆さまにはご不便をおかけすることもあるかと思いますが、御用の折には「そら事務室」までおいでください。ご協力の程よろしくお願いいたします。